

## 国家試験対策（令和2年度）

目標：国家試験に合格することができる学習力をつけることができる。

【国家試験対策委員】浮田 ◎林 廣保 下川 麻生

### 4年生

目標：国家試験合格基準に達成する。

細目標	主な内容
1) 必修問題の正答率が86%以上である 2) 一般状況設定問題の正答率が66%以上となる	1. 模擬試験の実施：8回/年 1) 国家試験の形式、時間等に合わせ実施する 2) 自己分析の実施 自己の傾向を知り、苦手分野の抽出と対策を立てる 2. 補習講義 1) 前期学内日を活用し、補習講義を実施する 2) 2～3週間の集中補習講義を行う 3. 必修対策 1) PASS ノートを行う（学内日に2～4ページ） 2) 必修問題を学内日、休日課題で行う 4. 過去問題の実施 1) 分野別問題、高正答率問題を学内日、休日課題で行う 2) 1年次購入の過去問題集：各自で計画的に実施 12月末までに2回行うように働きかける 3) 105～109回の過去問を繰り返し実施する。 5. 実習と関連した学習の定着 1) 領域別課題：1クールごとに20～30問実施する 2) 学内実習日に国家試験問題と実習内容を連動させる時間を持つ 6. 学習支援者への支援 1) 個別学習会：夏期休業…必修 冬期休業…一般 放課後学習会（12月～）